

学校だより

6月号



三中HP

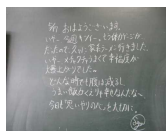
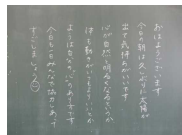
アクセス
QRコード

それゆけ三中

令和4年 6月1日
足利市立第三中学校
生徒数：210名
発行者：高木秀和



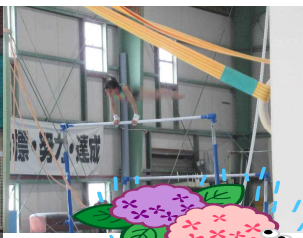
誰もいない朝の教室、黒板に白いチョークのメッセージが生徒の足音を心待ちにしているように見えます。学校生活に慣れてきたこの時期には、自分でもよくわからない不安や疲れに追われるような気持ちになる生徒もいます。あいさつや、声かけと同様に、ちょっとしたコミュニケーションが憂鬱な気持ちを少し和らげてくれます。黒板のメッセージ、先生がノートに記した一言、そんな所でも、生徒と先生との繋がりを感じます。梅雨入り前のすがすがしい気候に心穏やかな時を過ごしつつ、子どもたちの心の陰りに少しでも気づき寄り添っていきたいと思います。



部長より～大会への意気込み、活動の抱負～ 生徒集会より



大会前日の5/12、給食の時間に各部の部長さんから、試合に臨む意気込みを話してもらいました。美術部、吹奏楽部は活動の抱負を語りました。部活動だけでなく、スポーツチームに所属したり、習い事をしたりしている仲間も含め、三中生全員で頑張ろうという想いを込めました。生徒集会としての企画であり、本部役員さんによる自主的な活動に感謝しています。



地区春季大会 5/8(日)、13(金)～15(日)

日頃の練習の成果を発揮すべく、各部が熱い戦いを繰り広げました。コロナ禍の続く中で、感染防止対策は、生徒自ら率先して取り組んでおり、その対策の上で、未だに残る制約の中でも大会ができることに感謝しながら自分たちの想いを、一つ一つのプレーに込めている姿に感動しました。また、選手だけでなく、チームとして、審判をしたり、荷物の管理をしたりして全員が気持ちを一つに三中として動く姿を、何よりも美しく、誇らしく思いました。

今回の地区大会の結果、県大会の出場は次のとおりです。ご健闘をお祈りします。



県春季大会出場・地区大会結果

バドミントン	男子団体：優勝
男子個人 シングルス	2年 []：準優勝
ダブルス	3年 []・[]：優勝
女子個人 シングルス	[]：準優勝
卓球	女子団体：準優勝
女子個人 シングルス	3年 []：3位
女子ソフトテニス	個人 []・[]
	：ベスト8より県大会出場7ペア枠を勝利し獲得
体操競技	1年 []：平均台 優勝他



教育実習 5/9(月)～



教育実習が始まりました。[]先生は三中の卒業生、6/3まで2年1組での学級と保健体育の授業で実習を行います。養護関係では、[]先生と[]先生が、健康診断の日に3日間、実習をおこないます。いろいろな場面で実習の先生と触れ合って、先輩の学ぶ姿にも皆さんも学んでください。



特別支援学級合同卓球大会 5/26(木)



足利市内から8校の中学校が集まって大会が開催されました。大会会場である市民体育館のメインアリーナは選手の熱気にあふれていました。大会に向けて練習してきたことを発揮すべく、一球一球を丁寧に打ち返し、ラリーでは足を動かして相手の攻撃を迎え打っていました。また、当日は三中手をつなぐ親の会の役員さん

やPTA会長にも審判等のお手伝いをいただきました。ありがとうございました。

二者相談 5/23(月)~27(金)

本年度も家庭訪問に変わり、担任と保護者様の二者相談を実施しました。お忙しい中のご来校ありがとうございました。顔を合わせて、お子様について語らうことは、日々の生活の中で生徒一人ひとりのよさを見つけ認める大きなきっかけとなります。この相談を機会として、保護者様と担任、学校との連携がより深まることを願います。

リサイクル

古紙・アルミ缶回収 5/12(木)

第1回目の回収を実施しました。安全委員さんが自転車の交通整理を担当し、環境委員さんが回収、分別を行います。先生方は各箇所での交通指導にあたっています。資源をリサイクルするという目的にプラスして、安全な自転車の乗り方やマナーも同時に確認しています。学校全体で取り組むこの回収行事へのご協力を今後よろしくお願いします。

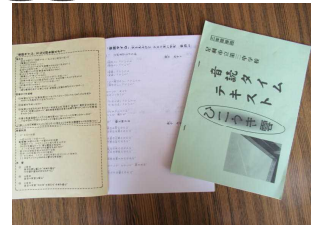


音読タイム



昨年度からスタートした音読タイムのテキストを全面改定しました。より生徒に親しみやすく、朝のひとときに静かな心の水面を優しく揺らすような日本語を読ませたいと考え、図書室にある詩集から題材を選びました。

健康によい、記憶力がよくなる等、音読による効果は様々ですが、特に、三中としては詩を読んでその情景や作者の想いに触れて感性を豊かにして欲しいと願っています。ページ数も多くなったテキストは、特別支援学級の皆さんが丁寧に製本してくれました。300冊の帳合いはなかなか骨が折れます。そのおかげで、音読タイムがスタートできました。ありがとうございました。



生徒総会 5/20(金) 第6校時



お互いを認め、支え合い、誰もがほっとできる学校生活を実現するために、自分たちで考えて活動していくことはとても大切です。それを体験しながら学ぶ場が、生徒会活動であり、その活動のスタートラインが生徒総会で

書面評決記入

す。4月の学校スタートから、生徒会本部役員、評議委員、各委員会委員長さんたちは、一年間の計画をつくるために、様々な準備をしてきました。主担当の先生と本部役員さんたちが、感染拡大防止をしながら体育館で総会を実施する方法を考えました。それが、今回実施した書面評決という方式です。議案ごとに、各生徒が書面に賛成、反対、意見等を記入し、それを各クラスの評議委員が列の後ろから前へ移動しながらスムーズに



評議委員さんが一列ひとりで確認

確認し、次に進むという方法で、これは参加者全員の協力があつてこそできることです。決算、計画、予算と発表者と聞き手お互いが真面目な態度で支え合い、厳肅な雰囲気の中で総会が開催できました。生徒総会の資料、重さは22グラムです。軽いです。反して中身は、とてもとても重いです。この生徒総会資料から広がる学校生活、資料が支える生徒会活動、部活動、生徒会行事のどれもが、皆さんの学校生活に、皆さんの心と身体の成長に欠かせないものです。総会を終え、「生徒会があなたのために何をしてくれるのかではなく、あなたが生徒会のために何ができるのか」という視点で学校生活を見てください。生徒会活動を通して皆さんが、一回りも二回りも成長することを期待しています。



生徒会本部役員と評議委員

むぎ うみ いだ おど やぐるまそう
麦の海 抱かれ踊る 矢車草

